



沖縄地区税関 管内貿易概況(速報)

令和元年12月分

(増減・伸率は対前年同月比)

●今月のポイント

●輸出

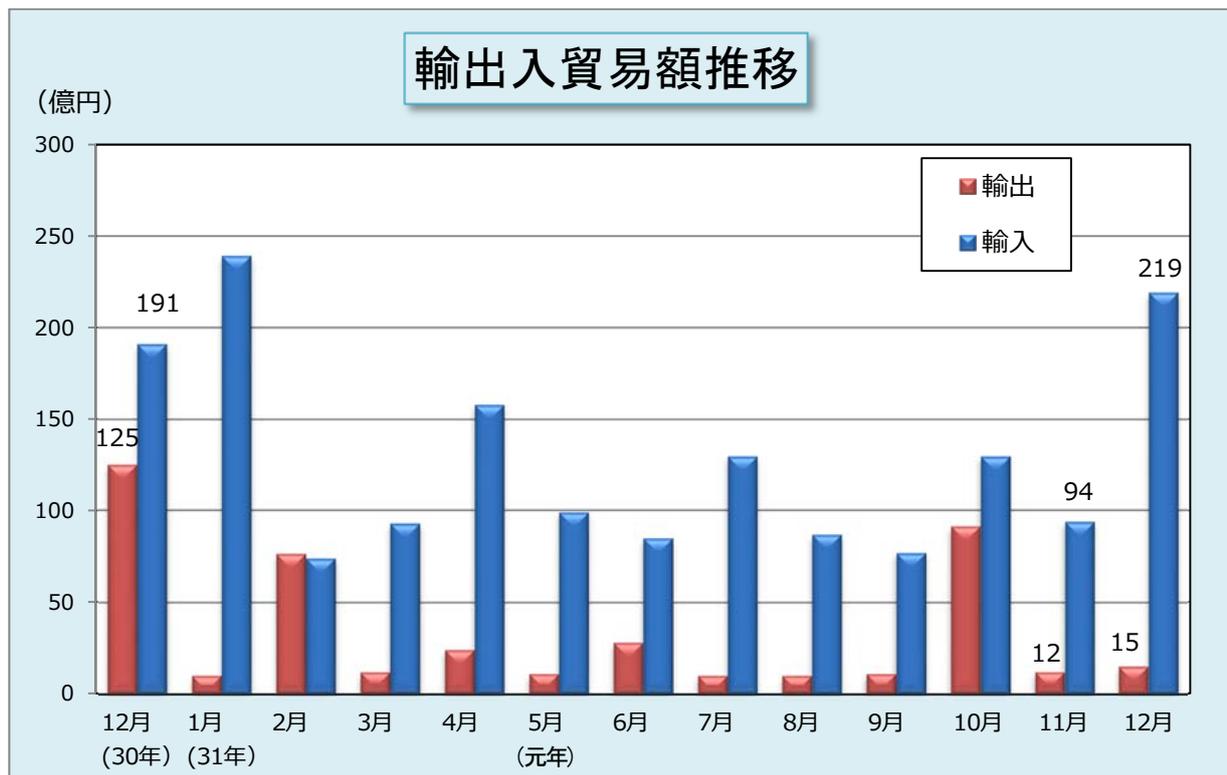
- ・輸出総額は15億5百万円、対前年同月比88.0%減(2ヵ月連続の減少)
- ・主な減少品目は「再輸出品」(▲99.3%)、「その他の化学製品」(▲98.9%)、「金属鉱及びびくず」(▲81.7%)
(主な増加品目は「一般機械」(3.2倍)、「飲料」(2.5倍)、「魚介類及び同調製品」(2.4倍))
- ・国別構成比はアメリカ(34.3%)、香港(12.7%)、台湾(12.0%)、韓国(8.1%)、グアム(4.7%)

●輸入

- ・輸入総額は218億71百万円、対前年同月比14.5%増(8ヵ月ぶりの増加)
- ・主な増加品目は「原粗油」(全増)、「石炭」(16.7%)、「金属製品」(2.3倍)
(主な減少品目は「天然ガス及び製造ガス」(▲99.9%)、「輸送用機器」(▲98.7%)、「一般機械」(▲79.7%))
- ・国別構成比はサウジアラビア(63.4%)、中国(7.4%)、オーストラリア(4.9%)、アメリカ(4.0%)、インドネシア(3.3%)

●差引

- ・差引額は203億65百万円の入超(前年同月は65億46百万円の入超)



1. 輸出動向

(1) 主要品目別動向

品名(金額・伸率)	構成比	主要国(金額・伸率)
1 一般機械 (6億94百万円、3.2倍)	46.1%	アメリカ(4億56百万円、27.3倍) 香港(45百万円、1.9%)
2 飲料 (1億61百万円、2.5倍)	10.7%	中国(49百万円、6.5倍) アメリカ(41百万円、3.3倍)
3 魚介類及び同調製品 (74百万円、2.4倍)	4.9%	グアム(53百万円、2.4倍) 香港(10百万円、63.7%)
4 金属鉱及びびくず (73百万円、▲81.7%)	4.9%	韓国(55百万円、▲75.1%) 香港(10百万円、全増)
5 再輸出品 (71百万円、▲99.3%)	4.7%	香港(24百万円、▲63.1%) グアム(16百万円、全増)
<p>増加品目(増加額・伸率) 主な増加国</p> <p>1 一般機械(+4億78百万円、3.2倍) アメリカ、シンガポール</p> <hr/> <p>2 飲料(+97百万円、2.5倍) 中国、アメリカ</p> <hr/> <p>3 魚介類及び同調製品(+43百万円、2.4倍) グアム</p> <hr/> <p>減少品目(減少額・伸率) 主な減少国</p> <p>1 再輸出品(▲106億55百万円、▲99.3%) 中国、フィリピン</p> <hr/> <p>2 その他の化学製品(▲5億25百万円、▲98.9%) カナダ、ラトビア</p> <hr/> <p>3 金属鉱及びびくず(▲3億26百万円、▲81.7%) 中国、韓国</p> <hr/>		

(2) 主要国別動向

国名(金額・伸率)	構成比	主要品目(金額・伸率)
1 アメリカ (5億16百万円、14.9倍)	34.3%	一般機械(4億56百万円、27.3倍) 飲料(41百万円、3.3倍)
2 香港 (1億91百万円、▲25.5%)	12.7%	一般機械(45百万円、1.9%) 肉類及び同調製品(44百万円、▲35.5%)
3 台湾 (1億81百万円、54.6%)	12.0%	パルプ及び古紙(39百万円、85.9%) 精油・香料及び化粧品類(31百万円、9.2%)
4 韓国 (1億23百万円、▲53.4%)	8.1%	金属鉱及びびくず(55百万円、▲75.1%) 精密機器類(47百万円、8.7倍)
5 グアム (70百万円、3.2倍)	4.7%	魚介類及び同調製品(53百万円、2.4倍) 再輸出品(16百万円、全増)

2. 輸入動向

(1) 主要品目別動向

品名(金額・伸率)		構成比	主要国(金額・伸率)
1	原粗油 (138億68百万円、全増)	63.4%	サウジアラビア(138億68百万円、全増)
2	石炭 (16億7百万円、16.7%)	7.3%	オーストラリア(9億66百万円、▲23.6%) インドネシア(5億43百万円、全増)
3	肉類及び同調製品 (8億51百万円、17.7%)	3.9%	デンマーク(2億51百万円、67.2%) タイ(1億93百万円、29.2%)
4	その他の雑製品 (4億75百万円、▲15.8%)	2.2%	中国(2億4百万円、▲17.7%) フランス(1億17百万円、2.3倍)
5	電気機器 (4億62百万円、1.7%)	2.1%	アメリカ(1億98百万円、▲26.1%) 中国(1億67百万円、32.0%)
増加品目(増加額・伸率)			主な増加国
1	原粗油(+138億68百万円、全増)		サウジアラビア
2	石炭(+2億30百万円、16.7%)		インドネシア
3	金属製品(+2億25百万円、2.3倍)		中国、台湾
減少品目(減少額・伸率)			主な減少国
1	天然ガス及び製造ガス(▲54億87百万円、▲99.9%)		オーストラリア
2	輸送用機器(▲39億39百万円、▲98.7%)		アメリカ
3	一般機械(▲11億18百万円、▲79.7%)		フランス、インドネシア

(2) 主要国別動向

国名(金額・伸率)	構成比	主要品目(金額・伸率)
1 サウジアラビア (138億68百万円、全増)	63.4%	原粗油(138億68百万円、全増)
2 中国 (16億28百万円、5.0%)	7.4%	家具(2億19百万円、72.3%) その他の雑製品(2億4百万円、▲17.7%)
3 オーストラリア (10億62百万円、▲84.5%)	4.9%	石炭(9億66百万円、▲23.6%) 飼料(39百万円、41.7%)
4 アメリカ (8億70百万円、▲81.9%)	4.0%	電気機器(1億98百万円、▲26.1%) 一般機械(1億20百万円、2.2倍)
5 インドネシア (7億12百万円、2.0倍)	3.3%	石炭(5億43百万円、全増) 木製品及びコルク製品(除家具)(63百万円、▲66.0%)

- ◆本資料における貿易額は、管内各官署が管轄する区域に蔵置された貨物の通関額です。
- ◆「再輸出品」とは本邦から輸出する外国産貨物をいい、「再輸入品」とは本邦に輸入する内国産貨物をいいます。
- ◆税関ホームページ内「貿易統計」ページでは、下記資料の検索・閲覧が可能です。
《ホームページアドレス <http://www.customs.go.jp/>》
 - 各種貿易統計データの検索（品目・国・税関ごとの貿易額、船舶・航空機統計等）
 - 財務省及び各税関（地域）の貿易統計発表資料、その他の参考資料
- ◆本資料を引用する場合は、沖縄地区税関の資料による旨を注記して下さい。
- ◆不明な点がございましたら、下記連絡先へお問い合わせ下さい。

沖縄地区税関 調査統計課
沖縄県那覇市港町 2-11-1 那覇港湾合同庁舎 3階
TEL. 098-862-9650

